

橋上さんが、EP-10VAを選んだ理由

高画質なうえ、コンパクトでインク代も安く、2LサイズからA3サイズのこだわりの作品作りまで多岐に渡って重宝しています



写真用紙絹目調で出力。未発表の秀作を特別にプリントしてもらった。もちろんカラープリントも高画質であり、染料インク独特の光沢感や鮮やかさが生かされている。紫陽花に浮かぶ子供の傘が印象的。

その1 A3サイズを新6色インクで高画質プリント

コンテストへの応募など本格的な作品づくりのために、2LやA4サイズだけでなく、高画質なA3サイズまでプリントできることが橋上さんのプリンター選びの必須条件となっている。



Epson ClearChrome K2 Ink



A3サイズ、写真用紙クリスピーアで出力。砂浜に残された足あとが印象的に浮かび上がるように調整されたモノクロ作品。グレーが加わった新6色インクで見事な階調に仕上がっている。

その2 インク代が安いので、たくさんプリントできる

高画質に加えて低インクコストであることも優れどころ。医院の待合室の壁に四季に合わせた写真を展示したり、患者さんへのプレゼント用など、普段からプリント枚数の多い橋上さんなので「もちろん大助かりです」と、日々の写真生活を楽しまれている。



1枚のコストが大幅ダウン!

L判プリントのコスト比較(税別)

EP-10VA	約12.7円/1枚
EP-978A3	約26.5円/1枚
EP-4004	約21.1円/1枚

その3 PCなしでこだわりの作品出力が可能な「作品印刷機能」

高精細な液晶を操作してPCレスで写真を画像調整、サイズや枚数の指定が可能。橋上さんの場合はPCに未接続の一台を使って、本格的な作品づくりも行なっている。



モノクロ写真には色補正一覧印刷が便利
実際に作品として出力する用紙で、色調や明るさ・コントラストを一覧印刷してみた。「今まで画像処理ソフトで微調整しながら何枚もプリントしていましたが、一目で階調がわかるので便利ですね」と橋上さん。



橋上さんのこだわり「黒枠・白フチ付き」
写真のイメージや用途に合わせて黒枠・白フチを付けるのが橋上流。「本体のパネルを操作するだけで好みのフチを付けられるので重宝していますよ」とのこと。特に黒フチは重厚感ができるのでお気に入りだそう。

エプソン Colorio V-edition EP-10VA

コピーやスキャン、メモリーカードスロットなどの機能を併せ持ちながら、高画質なA3プリントが可能という優れモノの新型複合機。低インクコストで普段使いから写真の作品づくりまで気兼ねなく楽しめる。



SPEC

5760dpi×1440dpi
染料6色(Epson clear chrome K2)
L判、2L判、KG、ハイビジョン、六切、四切、A6縦～A3縦
479×395×168mm(約9.5kg)
実勢価格：56,000円(編集部調べ)

インクコストを気にせず、日常使いから～作品づくりまで

エプソン Colorio V-edition EP-10VA で広がる作品制作



高品質な写真作品づくりに対応する複合機、エプソンのColorio V-edition EP-10VA。アマチュアカメラマンの橋上裕さんは、このプリンターを使い、日々のプリントからコンテストに応募するための作品制作を行っている。今回、伊勢市にある橋上さんの作業現場を訪問し、EP-10VAの活用術を聞いた。

写真・文=曾根原 昇



日本カメラ5月号
カラープリントの部入賞
橋上裕さん



伊勢市美術展で市長賞を受賞した作品

A3サイズ、写真用紙クリスピーアで出力。熱心に制作活動続ける橋上さん。コンテストに応募する作品はすべてEP-10VAでプリントしている。

「EP-10VAはコンパクトなサイズとプリントの性能が気に入って選んだ1台です」
そう話してくださいましたのは三重県伊勢市で開業医を営む橋上裕さん。案内していただいたプリントルームには、2台のEP-10VAと1台のEP-978A3が置かれていたので、複数台のプリンターを使いこなすヘビーユーザーと言った方が正しいだろう。熱心な写真家でもいらっしゃるのだ。
「プリントを待合室や診療室に飾ったりプレゼントしたりすると、患者さんがとても喜んでくれます。プリントの枚数が多いので3台のプリンターがフル稼働という状態もよくありますよ」

EP-10VAを2台体制で毎日たくさんプリント

2台のEP-10VAのうち1台はパソコンに未接続状態だが、単体でも可動なので効率的に多くのプリントができる場所がポイントだ。
そんな橋上さんの撮影ジャンルは、風景から動物、女性ポートレート、スナップと多岐にわたっている。加入する写真サークルでの活動、医師会の会報誌への寄稿、写真コンテストへの応募など、EP-10VAは作品づくりでも大いに活躍しているという。
「コンパクトサイズなので複数台設置でき、使い勝手が良く、高画質なA3プリンターとなると選択肢はあらずと限られます」
多忙な毎日の中でも精力的に写真活動続ける橋上さん。自分に合ったプリンター選びの大切さがよくわかる、有意義な取材をさせていただいた。

橋上裕さんの制作機材



「橋上医院」の一画に設けられたプリントルームには2台のEP-10VA。プレゼント用のポストカードは患者さんに大人気で、何枚もプリントするために以前購入のEP-976A3を含めた3台がフル稼働となるそうだ。